慣用句(上級)プリント1

月　日　名前 _____

問1　「眉をひそめる」の意味はどれですか？

1. 不快感や心配事のために顔をしかめる
2. 相手を哀れに思って涙を流す
3. 深く考え込んで悩み事をする
4. 相手に対して怒りをあらわにする

問2　彼の謝罪は（　）芝居だと周囲に見抜かれた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鳥
2. 猿
3. 猫
4. 犬

問3　「肝が据わる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 肝が据わっている料理は、とても味が染み込んでいる。
2. 肝が据わっている人は、すぐに病院へ行くべきだ。
3. どんな難局でも冷静な彼女は、本当に肝が据わっている。
4. 肝が据わっているから、毎日健康のために運動する。

問4　「膝を突き合わせる」の意味はどれですか？

1. 相手と激しく衝突して、争いを繰り返す
2. 狭い場所で、お互いに座る場所を譲り合う
3. 座った状態で、相手の膝を攻撃する
4. 向かい合って、本音でじっくり話し合う

問5　「腕に覚えがある」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 腕に覚えがある人は、筋肉痛になりやすい。
2. 転んで腕に覚えがある傷ができた。
3. 長年修行したので、腕に覚えがある。
4. 腕に覚えがあるほど重い荷物を持った。

問6　彼は社内でも有名な（　）利きだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腕
2. 頭
3. 指
4. 腰

問7　「耳朶（じだ）に触れる」の意味はどれですか？

1. 他人の意見を無視して聞かない
2. 相手の耳元で内緒話をする
3. 耳が痛くなるほど説教を聞く
4. ある事柄を耳にする、聞き知る

問8　「見栄を張る」の意味はどれですか？

1. 自分の非を認めず強気な態度を貫く
2. 実際以上に自分をよく見せようと振る舞う
3. 他人の評価を気にせず我が道を行く
4. 人から注目されるように派手な格好をする

問9　出世して故郷に（　）を飾るのが夢だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 錦
2. 花
3. 旗
4. 金

問10　「舌鼓を打つ」の意味はどれですか？

1. 言葉に詰まって言いよどむ
2. 美味しいものを食べて満足する
3. 舌を鳴らして不満を表す
4. 急いで食事を済ませる

問11　「白を切る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は白を切るのが得意で、いつも正直に話してくれる。
2. 白を切ることで、ようやく真実を話す決心がついた。
3. 心当たりがあるはずなのに、彼はとぼけて白を切った。
4. 白い紙をハサミで白を切る作業は、とても難しい。

問12　「面目を失う」の意味はどれですか？

1. 自分の立場を確立し、周囲から尊敬される
2. 期待に応えて、周囲からの評価を高める
3. 自分の過ちを認め、謝罪して許しを請う
4. 世間に対する名誉や体面を失う

問13　「尻に火がつく」の意味はどれですか？

1. お尻のあたりが熱くて火傷しそうになる
2. 自分の失敗を隠すために慌てふためく
3. 物事が差し迫ってきて、落ち着いていられなくなる
4. 誰かに追いかけられて逃げ回る

問14　「歯ぎしりする」の意味はどれですか？

1. 悔しさや怒りのあまり、非常に悔しがること
2. 硬いものを噛んで、歯をすり減らしてしまう
3. 相手の弱点を見つけて、徹底的に追い詰める
4. 自分の考えを曲げずに、頑固に主張し続ける

問15　慣用句「袋小路に入る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 運動不足を解消するために袋小路に入って走った。
2. 袋小路に入って、テストで満点を取った。
3. おなかがすいたので袋小路に入ってご飯を食べた。
4. 議論が袋小路に入り、結論が出ないまま終わった。

問16　相手のミスを（　）にかかって激しく責め立てた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 丘
2. 嵩
3. 峰
4. 山

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)プリント1　答え合わせ・解説

問1　答え 1　不快感や心配事のために顔をしかめる
「眉をひそめる」は「不快感や心配事のために顔をしかめる」という意味です。

問2　答え 2　猿
「猿芝居」の「猿」の部分が入ります。 意味は「見え透いた下手な策略や、わざとらしい振る舞い」です。

問3　答え 3　どんな難局でも冷静な彼女は、本当に肝が据わっている。
「肝が据わる」の正しい使い方は「どんな難局でも冷静な彼女は、本当に肝が据わっている。」です。 意味は「物事に動じず、度胸がすわっている」です。

問4　答え 4　向かい合って、本音でじっくり話し合う
「膝を突き合わせる」は「向かい合って、本音でじっくり話し合う」という意味です。

問5　答え 3　長年修行したので、腕に覚えがある。
「腕に覚えがある」の正しい使い方は「長年修行したので、腕に覚えがある。」です。 意味は「自分の技術や能力に自信がある」です。

問6　答え 1　腕
「腕利き」の「腕」が入ります。「腕利き」は、仕事などの能力や手腕がすぐれていること（またその人）を意味する言葉です。

問7　答え 4　ある事柄を耳にする、聞き知る
「耳朶（じだ）に触れる」は「ある事柄を耳にする、聞き知る」という意味です。

問8　答え 2　実際以上に自分をよく見せようと振る舞う
「見栄を張る」は「実際以上に自分をよく見せようと振る舞う」という意味です。

問9　答え 1　錦
「錦を飾る」の「錦」の部分が入ります。 意味は「成功して故郷に帰る、または立派な姿で帰ってくる」です。

問10　答え 2　美味しいものを食べて満足する
「舌鼓を打つ」は「美味しいものを食べて満足する」という意味です。

問11　答え 3　心当たりがあるはずなのに、彼はとぼけて白を切った。
「白を切る」の正しい使い方は「心当たりがあるはずなのに、彼はとぼけて白を切った。」です。 意味は「知っていることを知らないふりをする」です。

問12　答え 4　世間に対する名誉や体面を失う
「面目を失う」は、世間に対する名誉や体面を失う（恥をかく）という意味です。

問13　答え 3　物事が差し迫ってきて、落ち着いていられなくなる
「尻に火がつく」は「物事が差し迫ってきて、落ち着いていられなくなる」という意味です。

問14　答え 1　悔しさや怒りのあまり、非常に悔しがること
「歯ぎしりする」は、悔しさや怒りのあまり、非常に悔しがる様子を表す慣用句です。

問15　答え 4　議論が袋小路に入り、結論が出ないまま終わった。
「袋小路に入る」は、「物事が行き詰まって、それ以上進展しなくなる」という意味の慣用句です。実際の道のことではなく、議論や計画が進まなくなる様子を表します。

問16　答え 2　嵩
「嵩にかかる」の「嵩」の部分が入ります。 意味は「相手を圧倒するような勢いで強気に出ること」です。